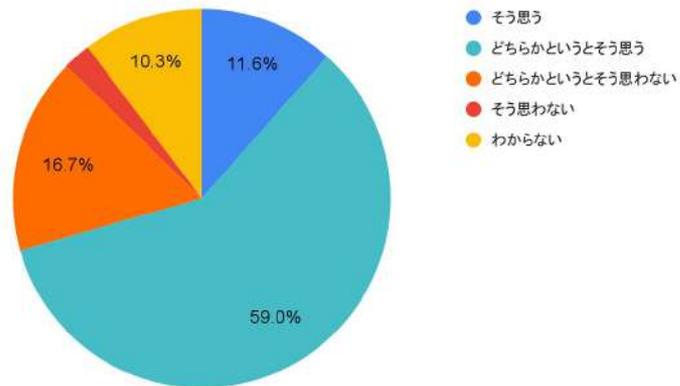


学校評価アンケート

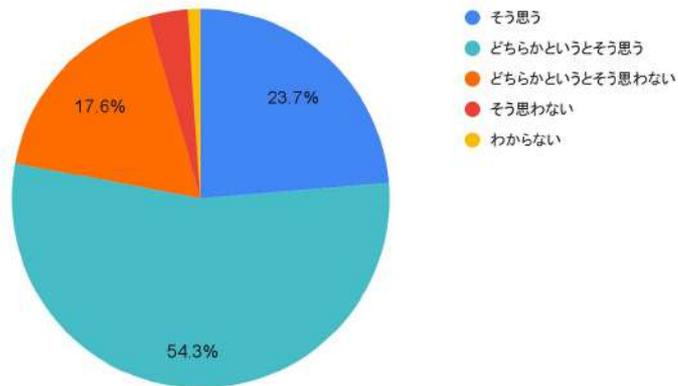
原小学校(令和7年度第2回)

保護者

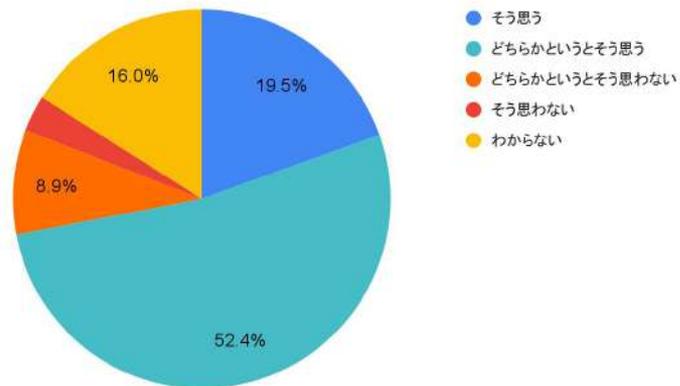
あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。



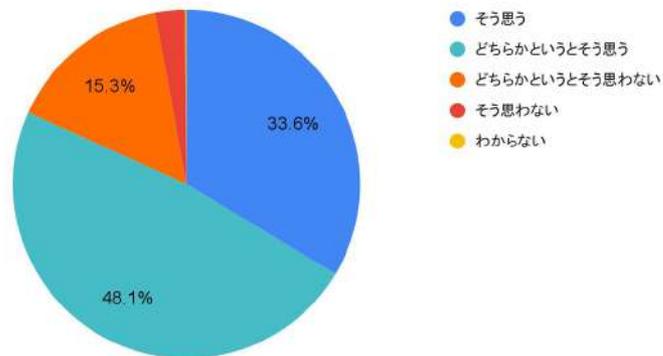
お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。



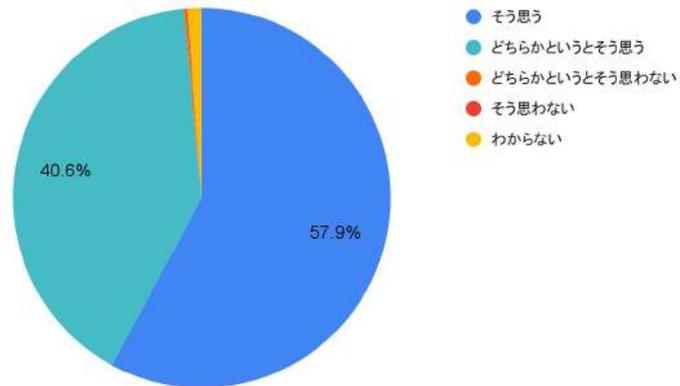
お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。



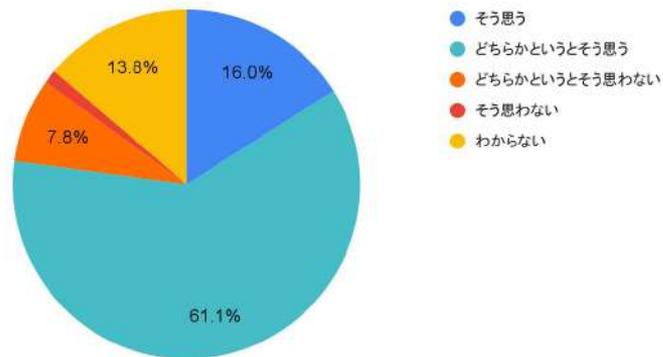
お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。



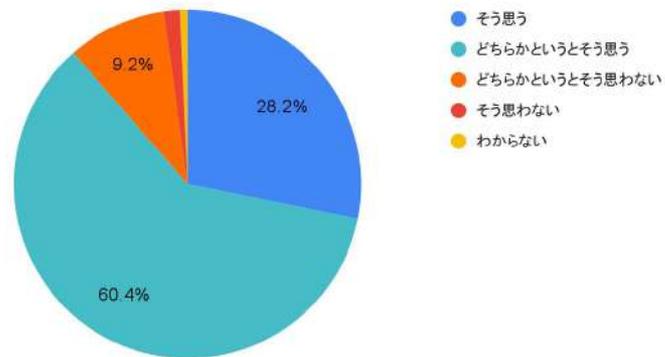
お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。



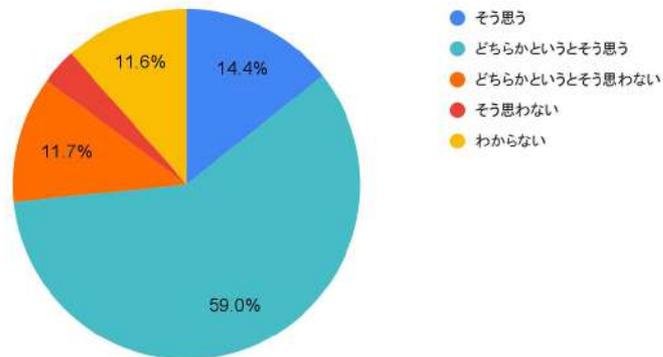
学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。



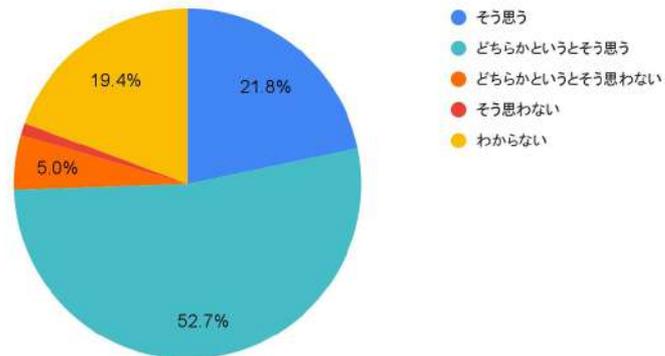
お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)



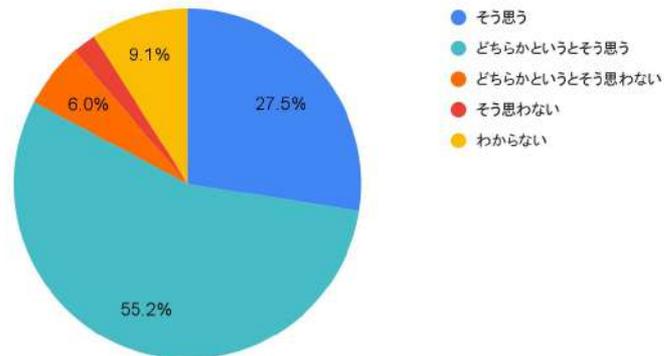
学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていますか。



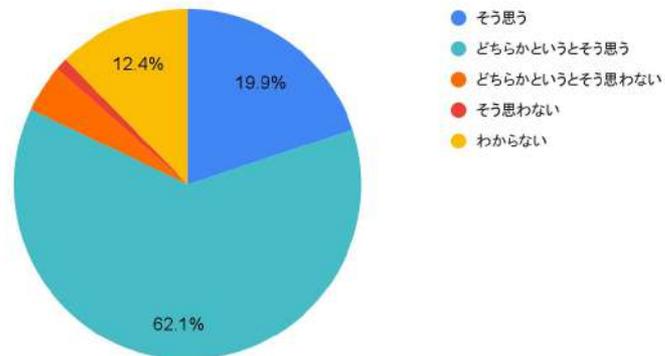
学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。



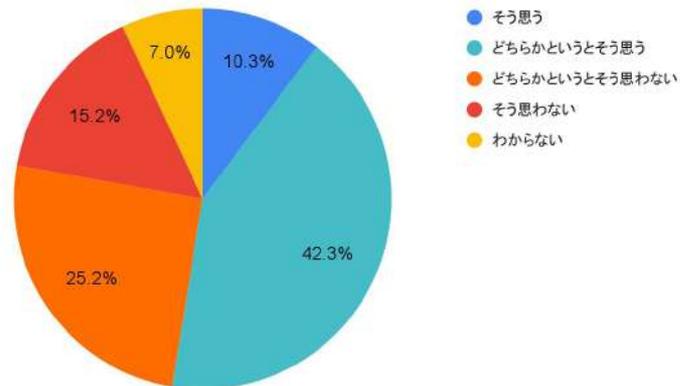
学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。



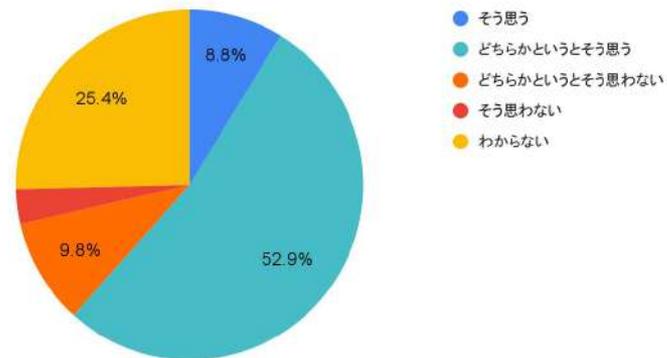
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。



学校の施設・設備は整っていると思いますか。

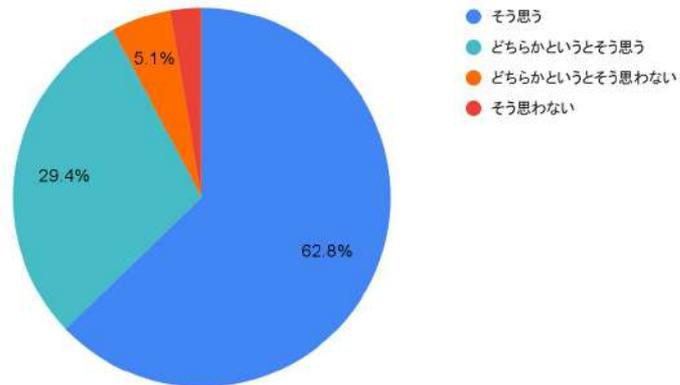


学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。

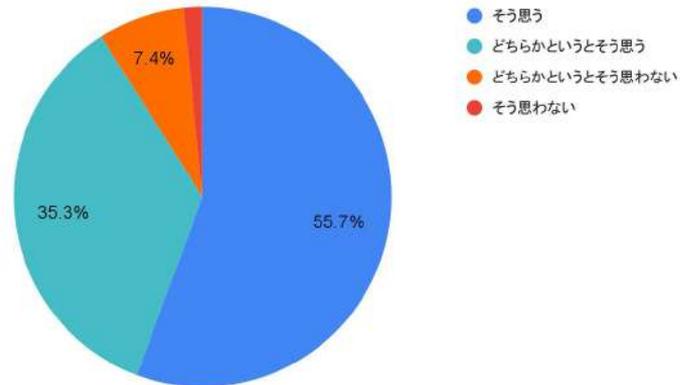


兒童

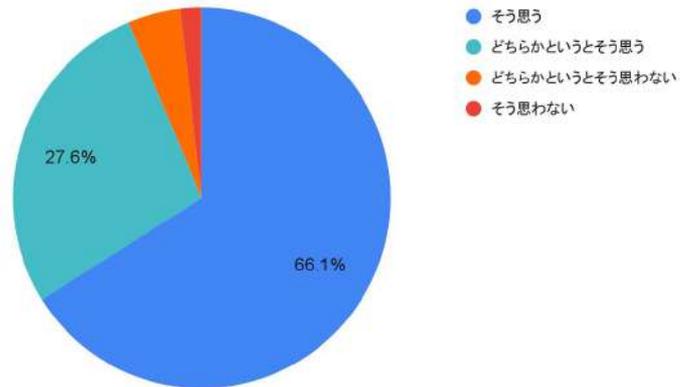
あなたは、学校のめあてや目標を知っていますか。



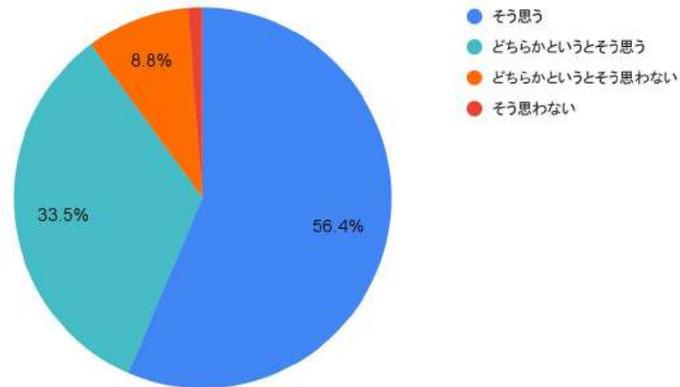
あなたは、進んで学習に取り組んでいますか。



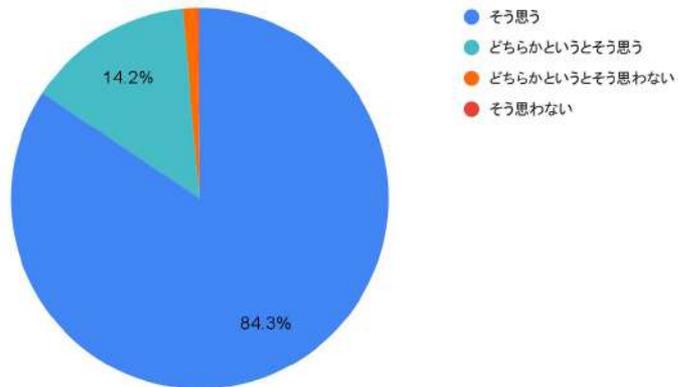
授業は、わかりやすいですか。



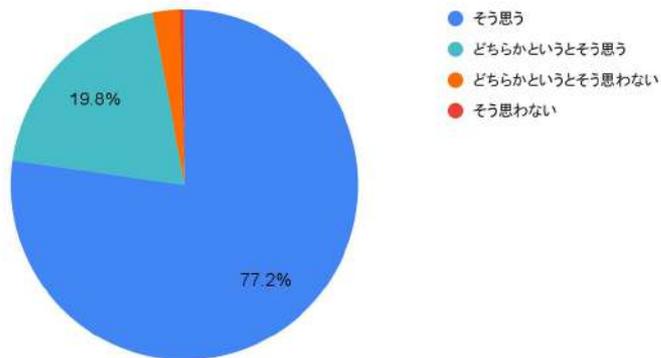
あなたは、家で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。



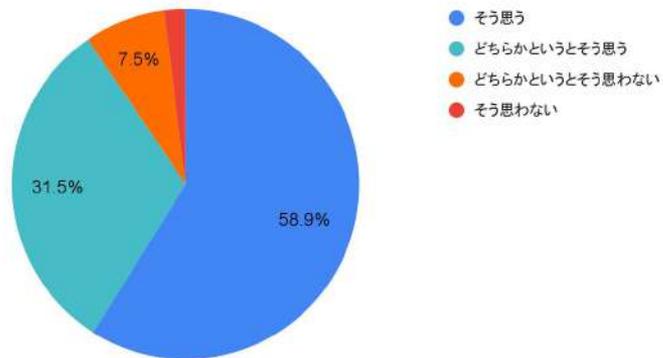
あなたは、友達を大切にしていますか。



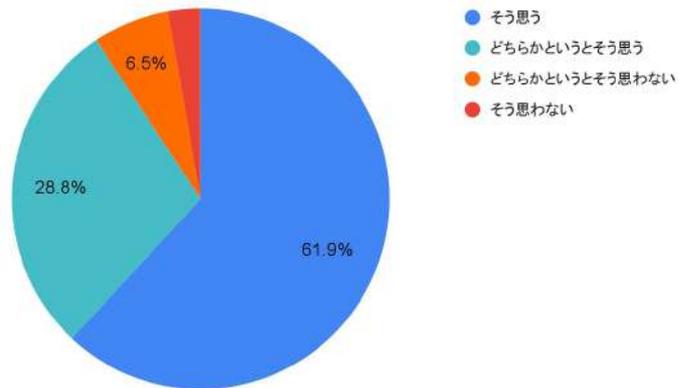
あなたは、自他の命を大切に、感謝の気持ちをもって生活していますか。



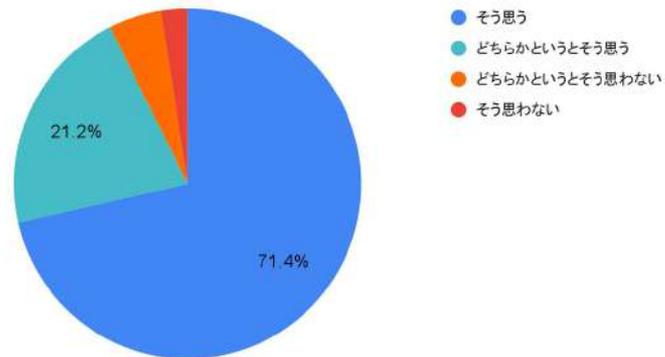
あなたは、健康に気を付けて生活していますか。(食事、運動、睡眠等)



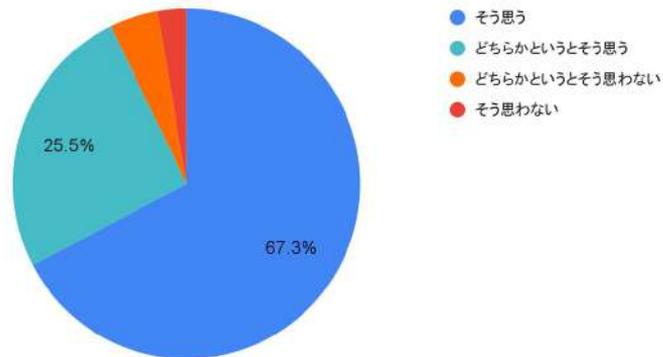
先生方は、あなたのよさやがんばりを認めてくれますか。



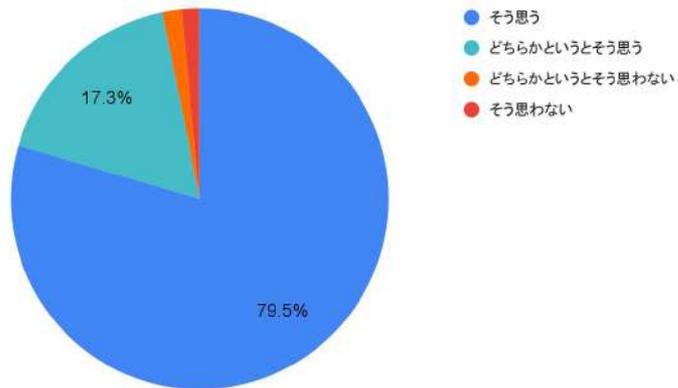
先生方は、いじめがあったときよく話を聞いて対応してくれると思いますか。



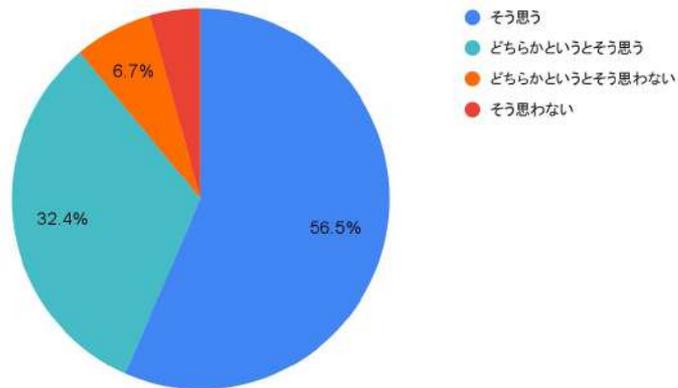
学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。



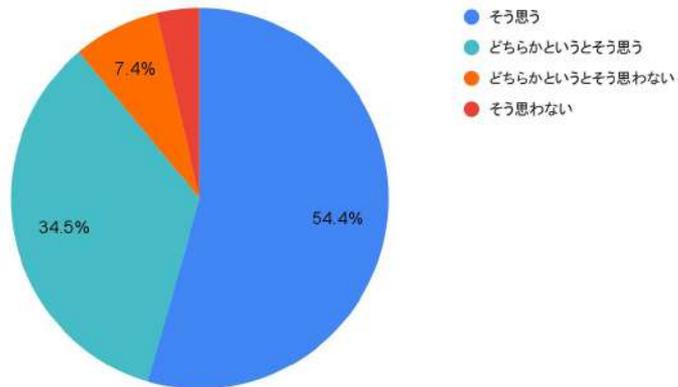
あなたは、事故にあわないように気を付けて生活していますか。



学校の施設・設備は整っていると思いますか。

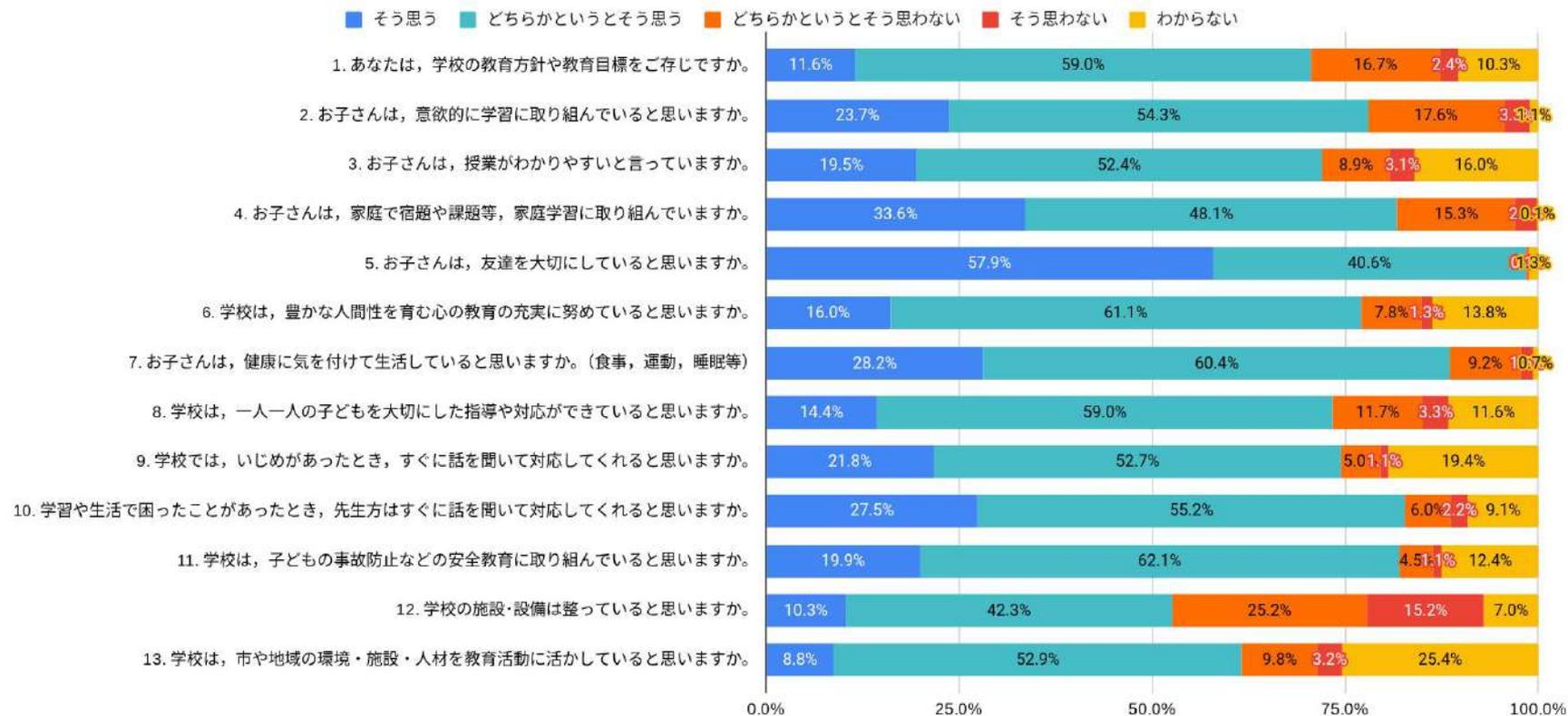


保護者や地域の方々で行う活動は充実していますか。

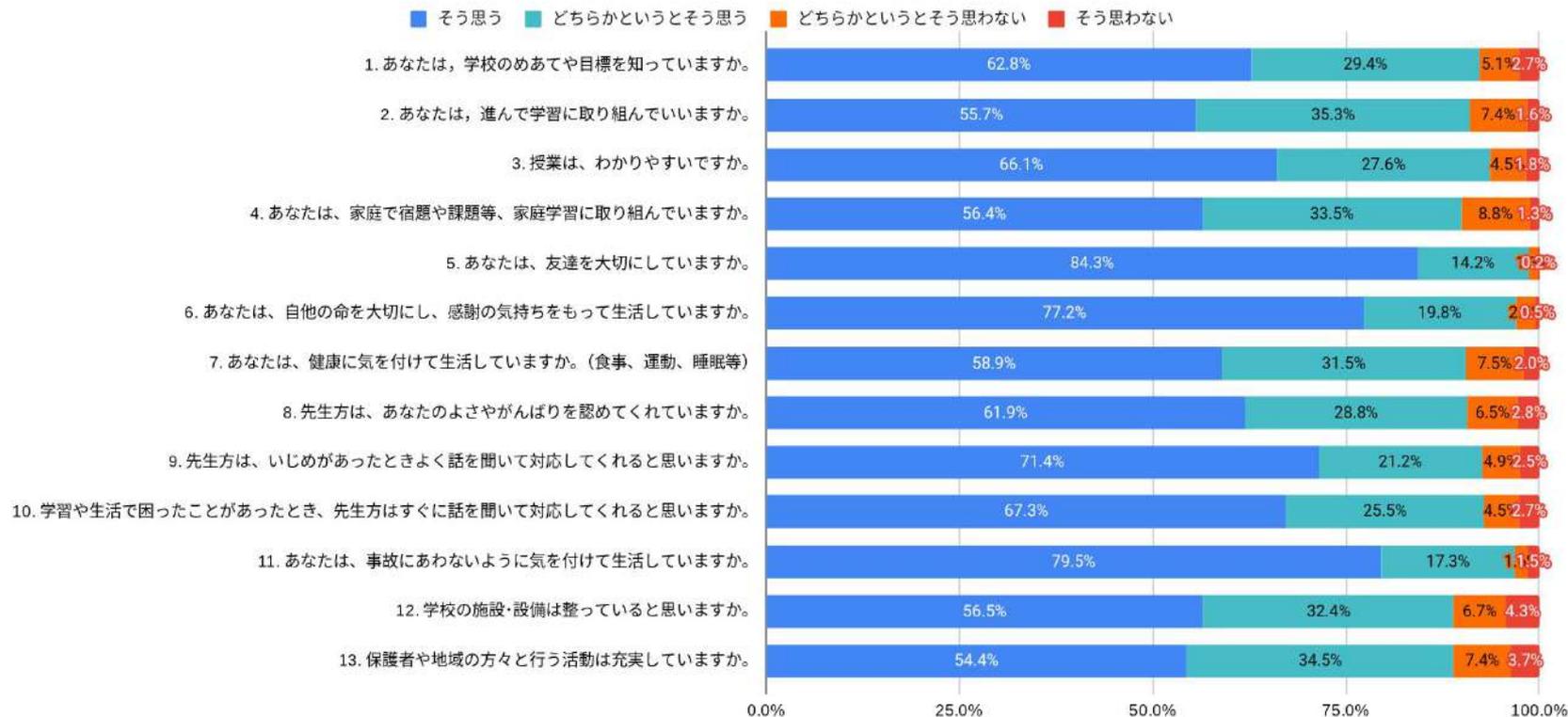


補足資料

保護者（R7第2回）



児童（R7第2回）



第2回 学校評価結果から

今回の学校評価からは、児童の充実した学校生活の様子が見られた一方、取組が保護者の皆様へ十分に届ききっていないという課題も浮き彫りとなりました。以下、ご確認ください。

- 児童・保護者ともに98%以上が「友達を大切にしている」の設問に肯定的な回答しており、日々の関わりの中で思いやりの心が育まれていることが考えられます。
- 児童の約9割が、先生はいじめや困り事に対して「よく話を聞いて対応してくれる」と感じており、教職員との間に信頼関係が築かれていると捉えることができます。
- 児童の約96%が「事故にあわないように気をつけて生活しているかどうか」を問う設問に肯定的な回答しており、安全を意識して生活していることが考えられます。

児童と保護者の回答に差が見られた設問

設問の視点	肯定的回答【児童】	肯定的回答【保護者】	分析
学校の目標への理解	92.2%	70.6%	約6割の児童は学校教育目標を理解していると回答していますが、保護者の皆様への共有が不足していることがわかりました。学校が「どのような子どもを育てようとしているか」というビジョンを保護者と共有することが必要と考えています。
授業のわかりやすさ	88.7%	71.9%	児童が授業で得ている手応えが、ご家庭へ十分伝わっていないことが考えられます。授業で学んだことや「わかったこと」をご家庭で話題にしやすくなるよう、学年だより等を通じて、学習の進捗や単元のポイントを分かりやすく発信してまいります。
いじめ・困り事への対応	92.0%	74.5%	いじめや困りごとへの対応について、児童の肯定的な回答に対し、保護者の皆様の評価が下回りました。学校が相談を受け、解決までのプロセスが、ご家庭への報告不足により「具体的にどう解決したのか」「その後どうなったのか」十分伝わっていないことが主な要因であると考えております。相談を受けた際は、事案の大小にかかわらず、学校側の対応状況やその後の経過を迅速、丁寧にお伝えし、丁寧な対応に努めてまいります。

肯定的回答が低かった設問:⑫施設、設備に関すること(52.6%) ⑬地域施設や人材の活用(61.7%) ※ともに保護者

【学校の改善に向けた取組】

上記の、児童と保護者の認識の差が生じていることについて、お子様の学校での様子や、学校の具体的な取組が、保護者の皆様に伝わるよう、引き続き取り組んでいきます。

具体的には、学校だよりやホームページなどをとおして、また、保護者と教職員の会と連携して、学校の取組をわかりやすく、かつ関心をもっていただけるように工夫した発信、情報提供に努めてまいります。

施設・設備の改善については、本校の継続的課題として認識しています。安全・安心して学校生活を送れるよう、市とも連携し計画的な改善を検討しています。

地域や保護者との連携した取組について、地域資源の活用について「わからない」という回答が約 25%に上っており、保護者や地域の皆さんと取り組んでいる活動を、より積極的に伝えしていく必要があると考えています。

本校では、毎月はじめのあいさつ運動や、登下校の見守り、図書活動充実のための読み聞かせボランティア(おはなしダンボ)、図書ボランティア等が活動してくださっており、HPでも複数回紹介しているところです。また、来年度からは音楽部の練習や家庭科の学習に外部指導者を招き、地域と連携した教育活動を展開する予定です。その様子については、随時 HP等をお伝えしていく予定ですので、ぜひご覧ください。